

みんなで作ろう福島野鳥データ

# バードデータチャレンジ in 白河 2017

いつものバードウォッチングとはちょっと違う、  
音で楽しむバードウォッチング。  
みんなで作ったデータから、  
福島県東部の鳥のこれからが見えてくる。

2017年 10月14日 **土** 10-15時

会 場 国立那須甲子青少年自然の家（福島県西白河郡）

対 象 野鳥に関心のある方（原則、高校生以上）  
定 員 60名（※先着順／ビギナークラス・チャレンジクラス 各30名）  
持ちもの 昼食、筆記用具、イヤホン（イヤホンは私物利用希望の方のみ）  
参加費 無料  
申込方法 事前申込制（詳細は裏面参照）

主催：国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部／生物・生態系環境研究センター  
日本野鳥の会白河支部  
後援：公益財団法人 日本野鳥の会  
公益財団法人 日本自然保護協会  
認定特定非営利活動法人 バードリサーチ  
三菱製紙株式会社

内容・申込方法など、詳細は裏面へ



## 福島第一原発事故と生物多様性

福島第一原発事故後、放射線量の高い地域では避難指示が続いています。その間に、人の手で維持されてきた里山の自然は大きく変化し、生物多様性にも影響を与えていると考えられます。

国立環境研究所では、その影響を明らかにするために、2014年度より避難指示区域内とその周辺地域において、生き物のモニタリングを続けています。そのうち鳥類については、無居住化や宅地や農地の除染の影響を受けやすいと考えられる「身近な鳥」を主な対象とし、音声録音によるモニタリングを行っています。

## 申し込み方法

### TEL の場合

050-2018-2843 へお電話ください。その際、以下の質問にお答えください。①氏名 ②電話番号（お持ちであればメールアドレスも）③希望コース（ビギナー/チャレンジ/どちらでも）④新白河駅からの送迎希望の有無 ⑤所属（日本野鳥の会会員（会員歴）・非会員）

### Web 申込の場合

専用ページよりお申し込みください。 <https://reserva.be/bdc2017>

バードデータチャレンジ 白河 2017

検索



## 会場案内

国立那須甲子青少年自然の家

〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字村火 6-1

TEL 0248-36-2331

国立那須甲子  
青少年自然の家



## イベントの内容

録音した音声を聞いて、聞こえる鳥の種類を判別します。さらに、みんなで作ったデータから、福島の野鳥の種類や数の変化を明らかにしていきます。  
初級（ビギナークラス）と上級（チャレンジクラス）の2つのクラスをご用意しているので、ご自身の経験に合わせてクラスを選択することができます。

参加者は大学生から年配の方まで。グループにわかれ協力して作業します。

ビギナークラスは音声からの種判別についての詳しいレクチャーがあるから安心。

録音音声を聞き聞こえる鳥の種類を判別します。

Start



レクチャーを受ける

Finish



振り返る

バードデータ  
チャレンジ  
の1日

聞き取る



鳥の種類を共有・確認する

入力したデータは自動的に地図化して表示され、その場で共有されます。



入力した種の分布

タブレットを使って音声を聞いたりデータ入力をします。



入力する

ビギナークラスには鳥見暦のながあい大ベテランがいるからさらに安心！

## 問い合わせ先

日本野鳥の会白河支部 戸邊

TEL・FAX : 04-7191-9433 (9:00 ~ 21:00) / E-mail : tobesusumu@nyc.odn.ne.jp